校長のつぶやき　第１１３号「トリック・オア・トリート」

2023 年１０月３１日（火）

　にこにこ・はなまる・きらきら学級の子供たちによる「きらにこまるハロウィーン」が行われていました。子供たちも先生方も仮装し、ハロウィーンとはどういうものかというお話を聞いたり、お菓子を入れるカゴを手作りしたりととても楽しい活動になっていました。

　私の小さい頃にはハロウィーンのイベントなどはなかったので、「そもそもハロウィーンとはどういうものか・・」ということすら、よくわかっていなかったのですが、発祥はアイルランドであることや、収穫祭の意味合いがあったこと、また日本のお盆のように３１日の夜は死者の魂が家族の元に戻ってくるものと信じられていたというお話を聞き、理解を深めることができました。仮装をするのは先祖の霊と共に紛れこんできた悪い霊にいたずらをされないようにという意味があるそうです。

　日本にもずいぶん根付いてきたハロウィーンですが、日本のお盆のように家族を大切に思う気持ちが基盤だったのですね。

　ALT のウィル先生もハロウィーンの掲示物を作ってくださいました。